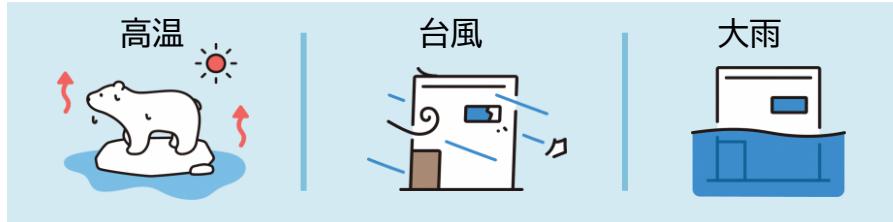


岩国市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)概要版

令和8(2026)年度 - 令和12(2030)年度

気候変動の影響

近年、地球温暖化に伴う影響で、極端な高温、海洋熱波、大雨の頻度と強度の増加を更に拡大させ、それに伴って、洪水、干ばつ、暴風雨による被害が更に深刻化することが懸念されています。まさに人類は深刻な環境危機に直面しているといえます。



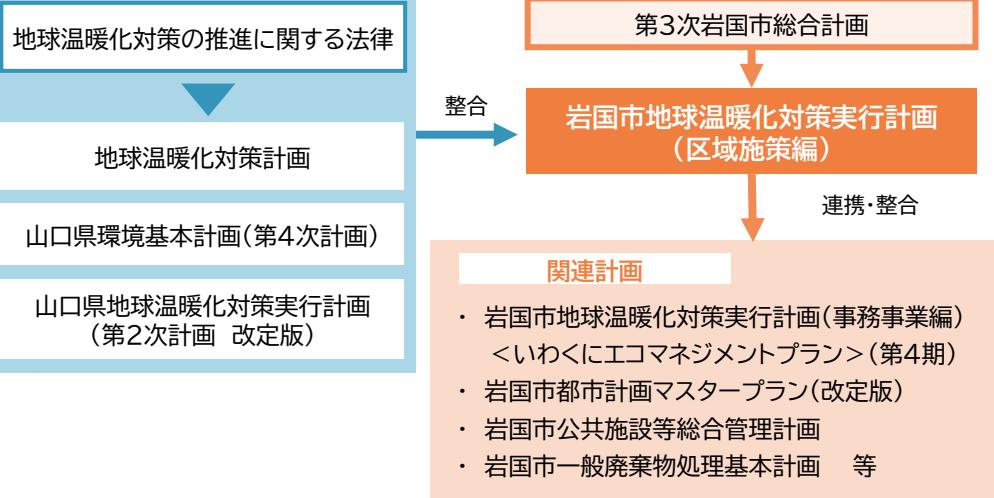
岩国市ゼロカーボンシティ宣言

岩国市は2025年5月29日の市長定例記者会見において、
ゼロカーボンシティの実現に向けて、
市民や事業者の皆さんと一丸となって取り組んでいく
ことを宣言しました。



計画の位置づけ

本計画は、温対法第21条に基づく「地方公共団体実行計画(区域施策編)」として策定するものであり、上位計画である「第3次岩国市総合計画」を地球温暖化対策の側面から補完します。



将来像



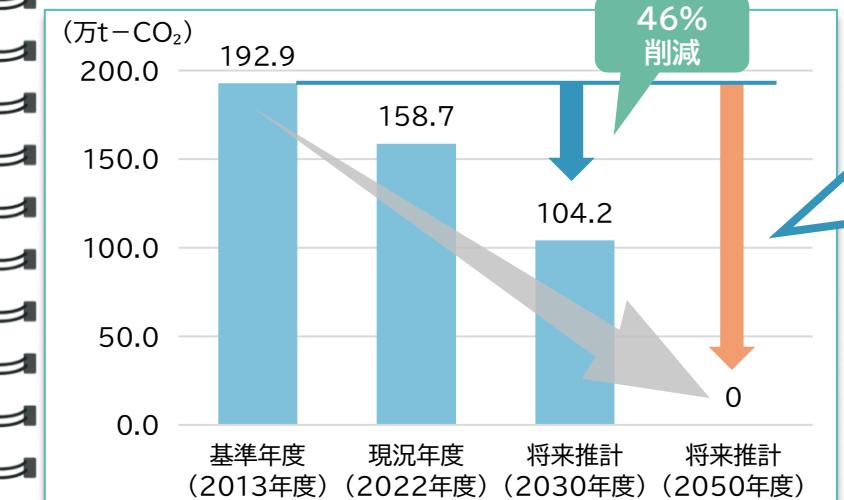
地球環境にやさしい持続可能なまちを次の世代に引き継ぐため、市・市民・事業者が連携し、取組を進めていくための将来像を、以下のとおり設定します。

自然と調和し安心して暮らすことができる緑豊かなゼロカーボンシティ

二酸化炭素排出量削減目標

岩国市は、二酸化炭素排出量を2030年度までに2013年度比で

46%削減を目指します！



2050年度までのできるだけ早期に
二酸化炭素排出量実質ゼロ
(カーボンニュートラル)
の実現を目指します。



再生可能エネルギーの導入目標

市内におけるエネルギー需要を再生可能エネルギーで賄うことでエネルギーの地産地消による地域経済の活性化を目指すため、以下のとおり再生可能エネルギー導入目標を設定します。

令和12(2030)年度導入目標

電気: **68,408 MWh/年**
約14,851世帯分の
1年間の電気消費量に相当*

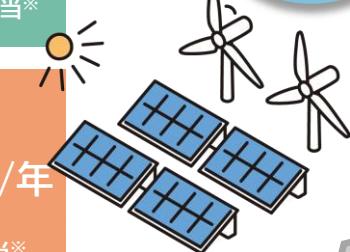
熱: **2,722 GJ/年**
約104世帯分の
1年間のエネルギー消費量に相当*



令和32(2050)年度導入目標

電気: **609,847 MWh/年**
約132,402世帯分の
1年間の電気消費量に相当*

熱: **16,751 GJ/年**
約644世帯分の
1年間のエネルギー消費量に相当*



*環境省「令和4年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査 資料編(確報値)」の中国地方のデータを基に算出

目標達成に向けた施策

①省エネルギー対策の推進

(1)暮らしにおける省エネルギー対策

住宅の省エネ促進/省エネ設備・機器の導入促進/エネルギー消費量の見える化の促進/脱炭素型ライフスタイルへの移行促進

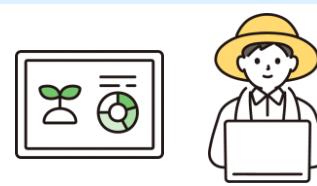


(2)事業活動における省エネルギー対策

建築物の省エネ促進/省エネ設備の導入促進/エネルギー消費量の見える化の促進/スマート農業の推進/脱炭素経営への移行促進

(3)地域における省エネルギー対策

次世代自動車の導入促進/公共交通等の利用促進/「コンパクト・プラス・ネットワーク」の実現に向けたまちづくりの推進



②再生可能エネルギーの普及拡大

(1)公共施設等への率先的な再生可能エネルギー導入

太陽光発電設備・蓄電池等の導入拡大/再生可能エネルギーの地産地消/木質バイオマス発電・熱設備の導入拡大/一般廃棄物によるバイオマス発電の利活用/再生可能エネルギー由来電力の導入

(2)市内への再生可能エネルギー導入・活用推進

太陽光発電設備・蓄電池・太陽熱設備の導入促進/再生可能エネルギー由来電力への切替促進/岩国産木材を活用した木質バイオマス利用促進/土地やエネルギー資源の活用検討

③総合的な地球温暖化対策

(1)吸収源対策

森林の保全・整備 緑化の推進/岩国産木材の利用促進/農地における土壤吸収源対策の促進/藻場・干潟の保全活動等、ブルーカーボンに関する取組の推進



(2)ごみの減量化・資源化の促進

家庭ごみ・事業ごみの削減/食品ロス削減の推進/資源の有効活用促進



(3)基盤的施策の推進

環境配慮型商品の普及促進/環境学習機会の提供・支援/他団体・企業との連携

住民用チェックリスト

	アクション内容	CO ₂ 排出削減効果
① 省エネ	□ テレビを見る時間を短縮する	0.02 kg-CO ₂ /日
	□ シャワーに使用する水をこまめに止める	0.10 kg-CO ₂ /回
	□ 便座の設定温度を低くして使用する	0.08 kg-CO ₂ /日
	□ エアコンを使用する時間を短縮する	0.36 kg-CO ₂ /日
	□ 宅配便を1回目の配送で受け取る	0.18 kg-CO ₂ /回
	□ 徒歩で移動する	1.19 kg-CO ₂ /km
	□ 洗濯物を自然乾燥する	1.05 kg-CO ₂ /回
② 再エネ	□ 自宅に太陽光設備設置・調理器をIHにする	1,350 kg-CO ₂ /年
	□ 自宅の電力を再エネにする	1,230 kg-CO ₂ /年
	□ 自宅に太陽熱温水器を導入する	180 kg-CO ₂ /年
	□ マイカーを電気自動車にする(再エネ充電)	470 kg-CO ₂ /年
③ 総合	□ 電子書籍を購入して読む	0.61 kg-CO ₂ /冊
	□ 詰め替え洗剤を購入して使用する	0.30 kg-CO ₂ /回
	□ 使用済み食品トレイを資源ごみとしてリサイクルに出す	0.01 kg-CO ₂ /個
	□ 再利用可能な買い物袋(マイバッグ)を使用する	0.02 kg-CO ₂ /回
	□ ペットボトルをリサイクルに出す	0.05 kg-CO ₂ /回
	□ 賞味期限が近い食材を購入して食べる	0.01 kg-CO ₂ /日
	□ 食べ残しをしない	0.01 kg-CO ₂ /日

事業者用チェックリスト

① 省エネ	□ オフィスで複合機のスリープモードを設定して使用する	0.41 kg-CO ₂ /日
	□ オフィスにおいて照明を使う時間を短縮する	0.07 kg-CO ₂ /日
	□ 通勤でバスを利用する	2.86 kg-CO ₂ /回
	□ オフィスでクールビズを実施する	0.31 kg-CO ₂ /日
	□ エコドライブを実施する	0.34 kg-CO ₂ /回
	□ エレベーターの代わりに階段を使用する	0.02 kg-CO ₂ /階
	□ 労働時間内で業務を完了し退社する	0.11 kg-CO ₂ /日
② 再エネ	□ エネルギー利用最適化診断等を受診する	
	□ 太陽光発電設備を導入する	
	□ 電気契約を再エネ由来電力メニューにする	
	□ 再エネ電力証書を購入する	
③ 総合	□ 紙を両面印刷する	0.01 kg-CO ₂ /部
	□ 4ページを1枚にまとめて印刷する	0.03 kg-CO ₂ /部
	□ 電子契約を実施する	0.04 kg-CO ₂ /回
	□ リサイクルするためにごみを分別する	0.50 kg-CO ₂ /日
	□ 再利用可能な水筒(マイボトル)を利用する	0.11 kg-CO ₂ /回
	□ 出張時は宿泊者情報をインターネット上で登録できる宿泊施設を利用する	0.17 kg-CO ₂ /泊

事業規模による

省エネ診断や
再エネ提案を活用して
削減効果を
チェックしてみよう！